

中井だより

中井やまゆり園

よろしくお願ひします。

生活支援部長 長澤 忠行

4月1日付けで中井やまゆり園に異動となりました生活支援部長の長澤と申します。よろしくお願ひいたします。昨年度までは、障害福祉課で、聴覚障害者や視覚障害者のコミュニケーション支援、精神障害者の地域生活への移行に関する事業、障害者が作業で得る工賃を上げるための取組みなどを行うグループで仕事をしていました。私自身、中井やまゆり園は、平成12年の再整備後から星寮に2年間、泉寮に7年間、利用者の皆様と一緒に過ごさせていただきました。泉寮から高齢福祉課に異動となり、その後の障害福祉課と合わせて12年間、聴覚障害者や視覚障害者の方とは頻繁にお会いしてきましたが、知的障害者支援施設の利用者の皆さまと直接関わる仕事から離れていましたので、至らぬところもあるかと思いますが、気になることがありましたら、遠慮なく申し付けてください。

私が、知的障害者支援施設から離れていた間に、津久井やまゆり園での痛ましい事件が発生しました。その後も県立施設における虐待事案等の不適切な支援に関する新聞報道などにより、中井やまゆり園をはじめとして県立施設は、県民の皆様から、非常に厳しい目で見られており、御家族等の皆様にも御心配をおかけしているかと思ひます。申し訳ございません。厳しい目は、園で行われている身体拘束に廃止に関する取組みなどに向けられているものですが、中井やまゆり園での利用者の皆様が安心して、安全に生活していただくことが重要であるという支援の考えは事件の前も後も変わってはいません。しかし、身体拘束の廃止に向けた取組みなど、園の支援について、様々な方から御意見・御指摘をいただいておりますので、それらを真摯に受け止め、利用者の皆様にとって、中井やまゆり園が安心して生活できる場となるよう取組みを進めていきます。利用者の皆様の支援の検討には、利用者の方の御意見はもとより、利用者の皆様のことを御存じである御家族や後見人の皆様の御意見も重要ですので、引き続き御協力をいただきますようお願いいたします。

また、現時点で当園では新型コロナウイルス感染症が発生していません。これは、利用者の皆様との面会や外出などを控えていただくなど、御家族や後見人の皆様の御協力によるものです。感謝申し上げます。新型コロナウイルスのワクチン接種については、接種を希望された65歳以上の利用者の皆様から、順次開始しています。新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中で、御家族の皆様も、利用者の皆様と会うことができず、不安が尽きないことと思ひますが、引続き、感染防止に努めてまいりますので、御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。